

2021年11月12日

各位

SMFL 未来パートナーズ株式会社  
三井住友ファイナンス&リース株式会社

### 賃貸不動産への CO2 フリー電力導入について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橋 正喜、以下「SMFL」）が 100%出資する SMFL 未来パートナーズ株式会社（取締役社長：寺田 達朗、以下「SMFL 未来パートナーズ」）は、不動産事業の建物で使用する電力について、RE100 に対応する CO2 フリー電力の導入を推進していきます。

世界的な脱炭素化の動きの中で、日本の二酸化炭素排出量削減目標（2030 年までに 2013 年度比 46%削減）が発表され、不動産投資家の多くが ESG（環境・社会・ガバナンス）投資を重視しており、不動産オーナーやテナントにも SDGs への取り組みが求められています。SMFL 未来パートナーズでは、賃貸不動産に対し CO2 フリー電力を導入することにより、建物・施設のグリーン化を促進していきます。今般、新規開発中の商業ビル「NEWNO 自由が丘」にミツウロコグリーンエネルギー株式会社が提供する RE100 に準拠した“ミツウロコグリーンプラン”を導入しました。今後、不動産事業で環境認証を取得した物件などに付与する自社ブランド「NEWNO」を冠する既存物件、新規開発・取得物件の全てにおいて、2022 年度までに CO2 フリー電力化を実施していきます。

SMFL 未来パートナーズは、SMFL の戦略子会社として不動産事業を主力事業の一つに位置づけ、不動産リースをはじめとする各種ファイナンスサービス、さらに不動産の開発・賃貸などファイナンスを超えたソリューションを提供しています。SMFL グループで推進する SDGs 経営の取り組みでは、働き方改革の進展で需要の高まるサテライトオフィス事業への参画や賃貸不動産の環境認証取得を進めるとともに、新設予定の物流施設への自家消費型太陽光発電の設置などの再生可能エネルギーの活用にも取り組みます。これからも環境性、快適性、健康性に配慮した不動産投資による脱炭素社会の実現および不動産開発事業を通して地域活性化や価値向上に向けた街づくり貢献していきます。

以上

#### 【お問合せ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社      広報 I R 部      五十嵐      TEL 03-5219-6334